

実験の結果以下のような事がわかりました。

接続時の太陽光発電出力が1.5 kWを超えると、より多くの種類の家庭用電気機器を安定して使用できる。

ブラウン管のテレビ、携帯電話の充電器が使える。

冷蔵庫・電気ポット・炊飯器・電子レンジも機種により、ほぼ使える。

場合によっては掃除機、洗濯機、井戸用のポンプも動かせる。

そして、実験を行った太陽光発電設置者が感じたことは

何よりも日ごろからの準備・練習が必要

ということでした。

太陽光発電自立運転モードによる電気機器稼働実験結果（抜粋）

つないだ電気機器（特徴）		接続時の太陽光発電出力	結果 ^{注）}	備考
テレビ	T社 14型ブラウン管	1.0kW	×	
	T社 25型ブラウン管	1.5～1.9kW		
	S社 21型ブラウン管	1.5kW		
	V社 29型ブラウン管	2.3kW		
	M社 28型ブラウン管	2.9kW		
冷蔵庫	H社 435	1.0kW	×	
	H社 435	1.6kW		
	F社 350	1.5～1.9kW		
	H社 465	1.5kW		
	M社 455	2.3kW		
	T社 370	2.9kW		
電気ポット	N社	1.5kW		
携帯電話	N社（充電）	1.5kW		
電子レンジ	S社	1.0kW	×	
	T社	1.5～1.9kW	×	
	N社	1.5kW		
	M社	2.9kW		
炊飯器	Z社	1.0kW		炊飯すると不稼働
	S社	1.5kW		
	H社	2.9kW		

注） ○ = 稼働、 △ = 不安定、 × = 不稼働

特定非営利活動法人太陽光発電所ネットワーク（PV-Net）調べ